

平成29年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞(理解増進部門)の受賞が決定しました。

本校未来創造工学科電気・電子系所属の秋田敏宏准教授らが、科学技術の理解増進を目的として取り組んでいる「家族ロボット教室」が、平成29年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞(理解増進部門)に決定しました。

本賞は、青少年をはじめ広く国民の科学技術に関する関心及び理解の増進等に寄与し、又は地域において科学技術に関する知識の普及啓発等に寄与する活動を行った個人又はグループに授与されるものです。

「家族ロボット教室」は、平成23年12月より、(株)富士通コンピュータテクノロジーズが国の支援を受けて震災復興支援事業「家族ロボット教室」として産学官の協力体制によりスタートし、県内全域で開催しているものです。小学生を対象に、ロボットの製作・レースを通じてのものづくりの楽しさとともに、元気や将来の夢を与えることを目的とし、1,000組の参加を目標として取り組んできたもので、昨年10月に目標を達成しました。

これまでの開催回数は52回、参加者数1,072組、2,985名、県内33市町村のうち25市町村にのぼります。

「家族ロボット教室」は、本校秋田敏宏准教授のほか、(株)富士通コンピュータテクノロジーズ人材開発室の江口かおる氏、岩手県立大学ソフトウェア情報学部新井義和准教授を主要メンバーとして実施しています。

(プレスリリース参考)

文部科学省 HP [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/29/04/1384228.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/04/1384228.htm)

富士通コンピュータテクノロジーズ HP <http://pr.fujitsu.com/jp/news/2017/04/11-1.html>